

令和6年10月15日(火)

校長室より⑧2



こんにちは。

^{さんれんきゅう}この3連休は、^{みっかかん}3日間ともいいお天気になりましたね。みんなは、どんなことをして過ごしましたか？

私は、土曜日の夕方に、三咲小で最後に卒業させた子供たち(2013年卒業)^{そつぎょう}11人と卒業以来初めて会いました。「子供たち」といっても、もう24歳になる大人ですが。会った瞬間は、あまり、というかほとんど誰が誰なのかわからないくらいに、みんな立派な大人になっていました。当時の思い出話などをして2時間半があっという間に過ぎてしまいました。先々週は、その前の前の卒業生(2010年卒業)2人が校長室を訪ねてきてくれて昔話をしました。両方の卒業生が共通して言っていたことは、「始業式の学級担任発表のとき、『担任は中村大地先生です』と言われて、『ああ、終わったあ』と思った。」とか、「中村先生は、休み時間になると必ず廊下に立っていて、走る人を捕まえてはその場に立たせていた。」でした。いったい私は、どんな風に思われていたのでしょうか。

今日、10月15日は『世界手洗いの日』だそうです。『日本ユニセフ協会』のホームページには以下のように出ています。

世界で、5歳の誕生日を迎えずに、命を終える子どもたちは年間520万人。その原因の多くは、予防可能な病気です。私たちの生活には、当たり前にある水やトイレ、そして食事・・・それらが不足しているために、不衛生な環境や生活習慣を強いられ、下痢や肺炎にかかって命を失う子どもたちが年間約150万人もいます。もし、せっけんを使って、正しく手を洗うことができれば。年間100万人もの子どもの命が守られ、また、下痢によって学校を休まなければいけない子どもたちが大幅に減ります。

^{かんせんしょう}感染症の予防は、^{よぼう}手洗いからです。小まめな手洗いを心がけましょう。

※明日はお昼前に学校を出る出張、明後日は3年生の校外学習なので、「校長室より」は2日間お休みします。